

### 3 人口の動向

#### (1) 関係3区の人口

計画区域に当たる関係3区の人口は増加傾向にある。東京都による将来人口推計（東京都区市町村別人口の予測－統計データ－（令和5年3月））によると、中央区及び港区は令和27年（2045年）、江東区は令和17年（2035年）まで人口増加が続き、令和2年（2020年）対比では、令和27年（2045年）には中央区で1.39倍、港区で1.13倍、江東区では1.06倍になると推計されている。

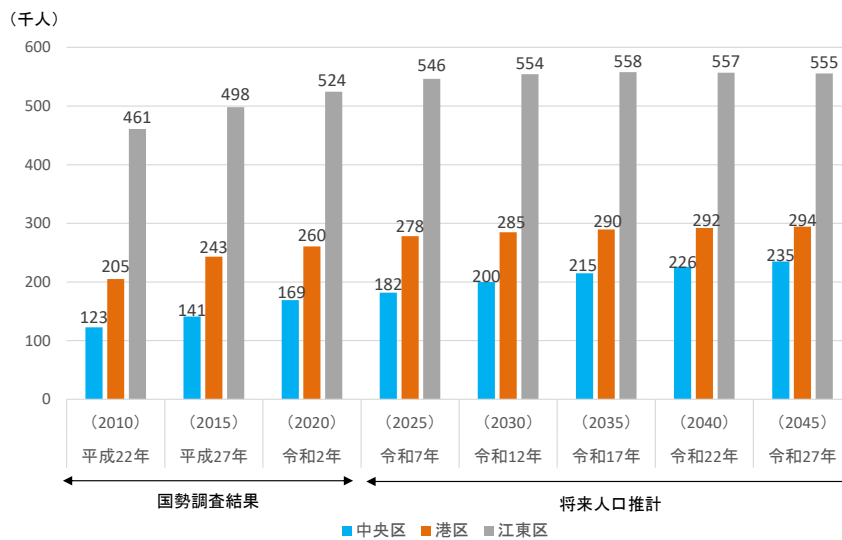


図 1-3-1 関係3区の人口推移

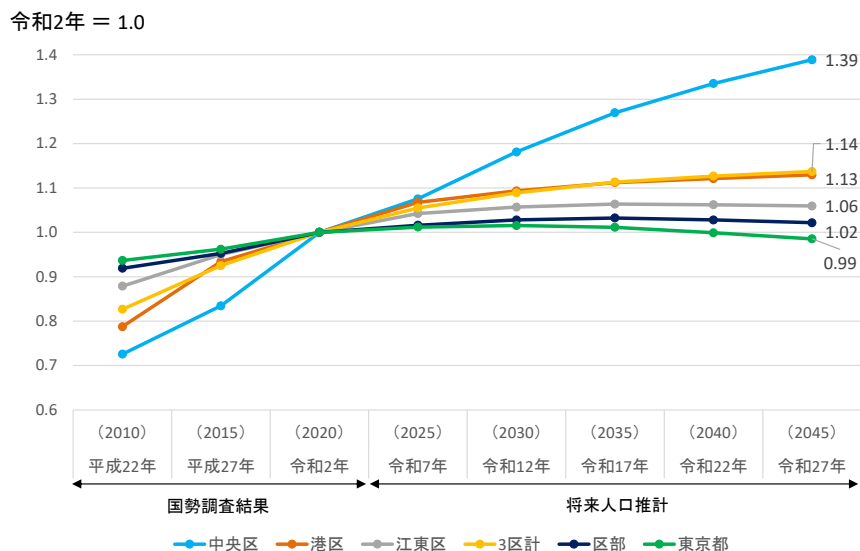


図 1-3-2 3区別、都計、区部計及び3区計の人口変化率（2020基準）

出典：総務省統計局「平成22年、27年、令和2年国勢調査結果」

令和7年以降は「東京都区市町村別人口の予測－統計データ－（令和5年3月）」の予測値

年齢構成を見ると、関係3区では、年少人口の割合は令和2年（2020年）まで、生産年齢人口の割合は令和7年（2025年）まで増加傾向にあるが、以降はそれぞれ減少傾向にある。老年人口の割合は令和12年（2030年）までほぼ一定であるが、以降は増加し令和27年（2045年）で26.5%を占めると推計されている。

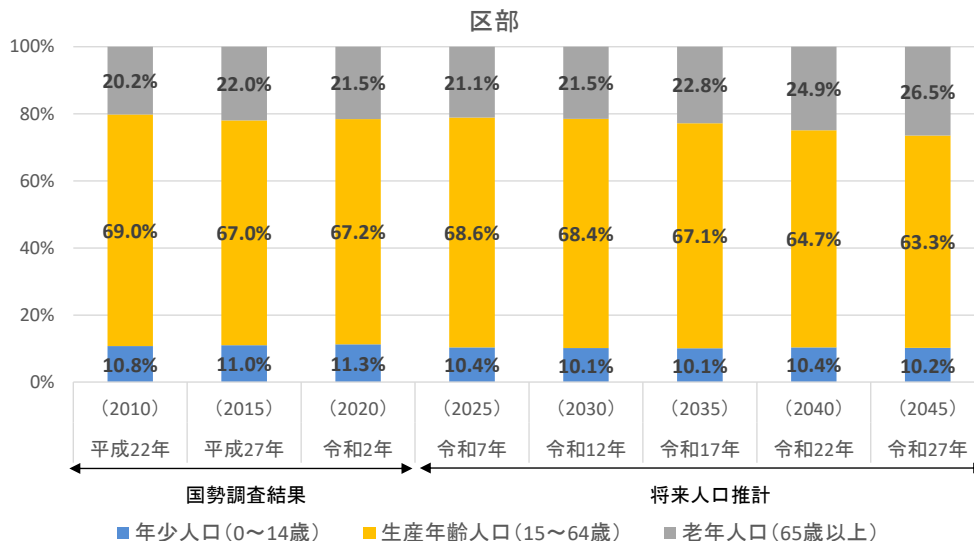


図 1-3-1 関係3区の年齢構成比

出典：総務省統計局「平成22年、27年、令和2年国勢調査結果」、

令和7年以降は「東京都男女年齢（5歳階級）別人口の予測（令和6年3月）」の予測値

## (2) 計画区域内の人口

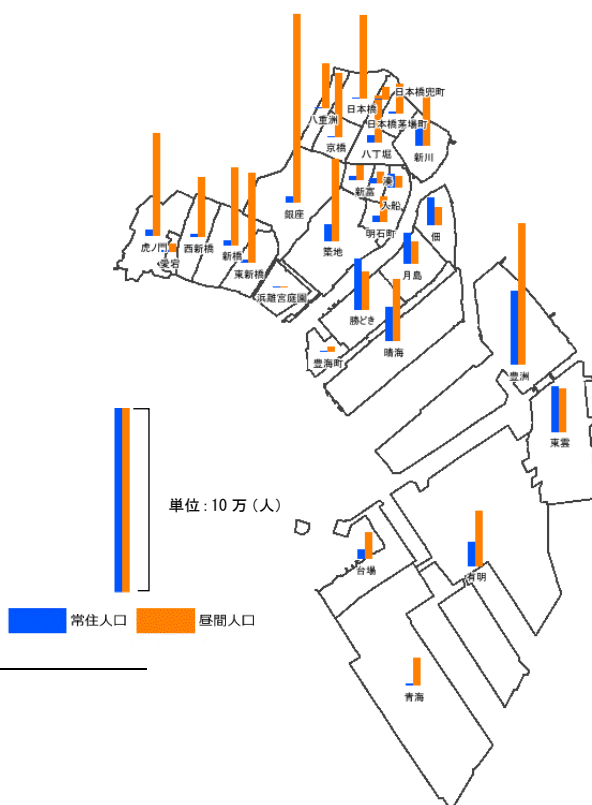
<計画区域の常住人口・昼間人口>

計画区域内の常住人口は約22万人、昼間人口は約80万人となっている。昼間人口は常住人口の3.6倍となっており、地域外からの流入が多い。なお、地域別に見ると、勝どき、月島、佃及び東雲のように昼間人口よりも常住人口の方が多地域もある。

対象区域内合計（人）

常住人口	昼間人口
221,717	799,768

図 1-3-2 地域別の常住/昼間人口



図データの出典

常住人口：各区の住民基本台帳（令和6年1月）

昼間人口：令和2年国勢調査

<計画区域の開発事業等による常住人口及び従業員数の見込み>

計画区域内では八重洲、虎ノ門、月島等で再開発が予定されており、常住人口及び従業員数ともに増加が見込まれる。これに伴って今後、公共交通に対する需要が更に増加することが想定される。

想定年次：①現況、②将来（長期）

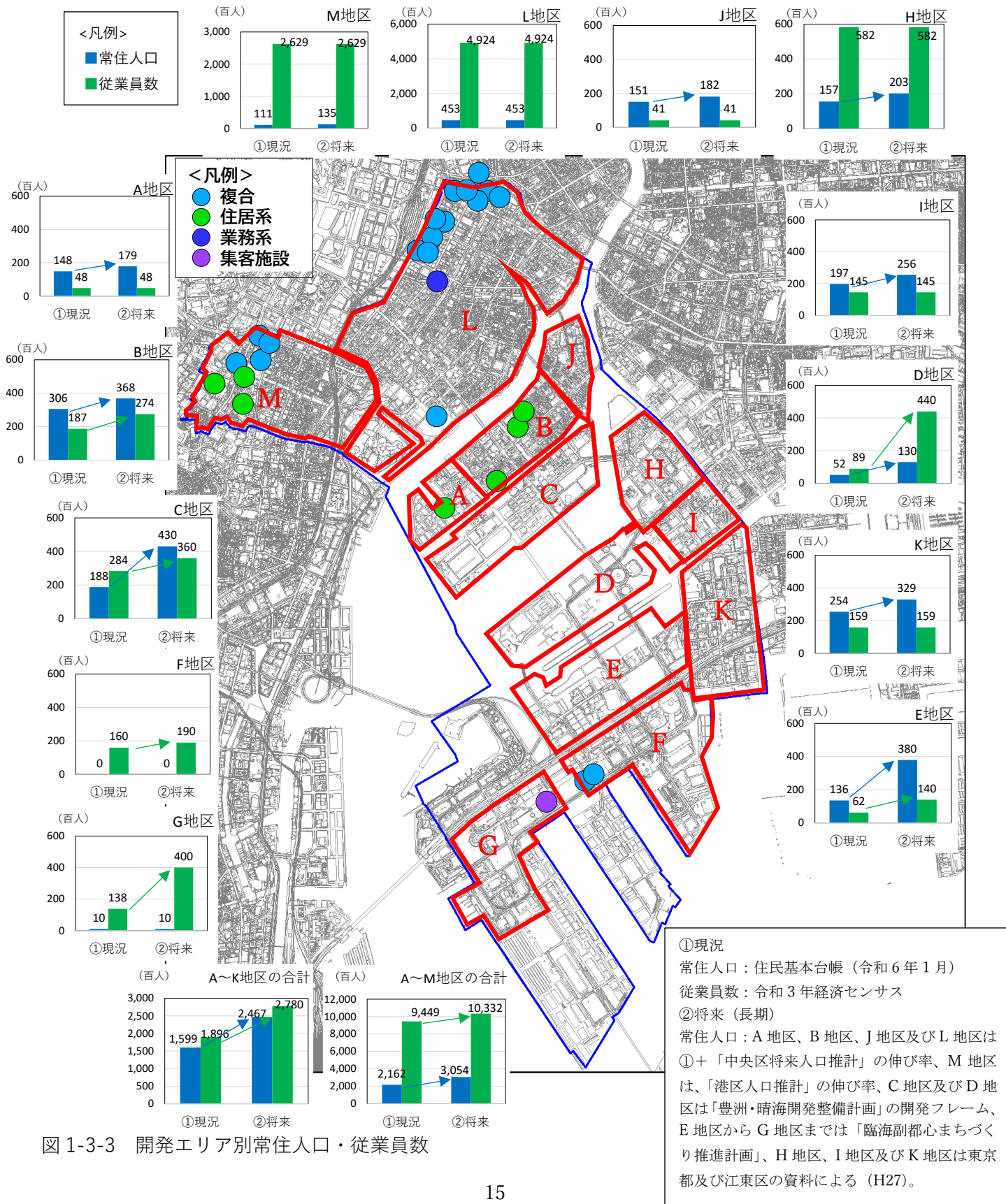


図 1-3-3 開発エリア別常住人口・従業員数